

いますぐ  
物価対策を！

年12万円の減税効果 **消費税5%に**

中小企業の直接支援で **最賃時給1,500円以上**

大企業への減税バラマキやめて **財源つくる**

「もっと自由な社会へ」  
長時間労働、格差の拡大、気候危機・・・資本主義の矛盾を  
乗り越え、搾取をなくし、誰もが「自由な時間」をもてる社会へ  
それが日本共産党がめざす社会主義・共産主義の社会です。

衆議院選挙は  
2回投票します

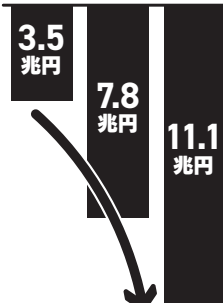
比例代表は**日本共産党**

と**政党名**で投票を  
候補者名は無効です。

廃止  
めざし

増え続ける大企業減税額

2013 2018 2023年



法人税引き下げと優遇税  
の効果（23年度は推計）

原発ゼロへ

原発「最大限活用」を撤回  
地域が主役の復興・再エネ推進

ジェンダー平等

男女の賃金格差なくす  
選択的夫婦別姓、同性婚

医療・介護守る

緊急に国費投入し崩壊ふせぐ  
働く人の待遇改善を

自立した外交へ

対等にモノが言える日米関係  
日中関係の前向きな打開を

私の信念は、平和と国民の  
くらしを大切にする政治を  
実現することです。  
くらしを押しつづす大軍拡  
を何としても止めなくてはと立  
候補を決意しました。  
物価高で国民が大変な中、  
高市首相は自身の「政治とカネ」  
問題や統一協会との癒着に対する  
国会論戦を避け、衆議院解散  
に踏み切りました。  
多くの党が右傾化するなか、  
国民のためにブレない日本共産党  
の議席が必要です。くらし最優先の  
政治へ、みなさんの願いを託して  
ください。

日本共産党  
丸本  
ゆみこ



プロフィール●1962年大阪府八尾市生まれ。横浜女子短期大学卒。保  
育士、横浜市立保育所に勤務。夫の転勤で須賀川市へ。3人の子どもを育  
てる。元仁井田小PTA会長（女性初）。1999年市議会議員に初当選、5期  
20年務める。現在、日本共産党県南地区副委員長。

注 意

一、氏名欄に記載する候補者の氏名は、当該選挙の選挙長の認定した  
通称があるときは、その通称を記載し、又は記録すること。  
二、※印の欄については、候補者は記載しない、又は記録しないこと。

候補者氏名	
連絡の場所及び 電話番号	